

新しいごみ焼却施設

(仮称) 肝属地区清掃センターが稼動します



建設が進む新しいごみ焼却施設（仮称）肝属地区清掃センター

現在、鹿屋市串良町下小原で建設を進めている新しいごみ焼却施設「(仮称) 肝属地区清掃センター」は、平成20年4月から本格的に稼動する予定です。同清掃センターには、家庭のごみを熱処理する施設と不燃ごみ、粗大ごみを破碎・選別するリサイクルセンターなどがあり、来年4月からは資源物を除くすべてのごみがこの清掃センターで処理されるようになります。

建設が進む(仮称)肝属地区清掃センターは、鹿屋市をはじめとする肝属地区2市(鹿屋市・垂水市)4町(肝付町・東串良町・錦江町・南大隅町)が、平成11年度から建設に向けて取り組んできた事業で、平成18年4月から工事に着手しました。

1日あたり128トンの家庭ごみを処理する熱処理施設と、1日あたり17・1トンの不燃ごみ、粗大ごみを破碎・選別するリサイクルセンターからなる施設です。

施設の工事は、現在、95%程度まで完成しており、平成20年4月から資源物を除くすべてのごみが処理されます。

この清掃センターでのごみの処理方法は、従来のごみの焼却、埋め立てという処理方法とは異なり、ごみ

を溶鉱炉で溶かし、そこからできるスラグ(ごみを1,300℃以上のガス化溶融炉で、溶かした後にできるガラス質の固化物)を建設資材等に有効利用できるように処理されます。

また、同清掃センター隣には、ごみ発電(ごみの焼却によって発生する熱)を利用した串良温泉センターを建設中。加えて、このごみ発電であまった電気は電力会社に売電するなど、資源を循環させる施設でもあります。

温泉センターと同じ建物内には、環境教育の拠点施設として学習ふれあい施設も整備中で、いずれも4月にオープンします。

【問い合わせ】

肝属地区一般廃棄物処理組合
☎0994-31-1331

(仮称) 肝属地区清掃センターの概要

- 敷地面積 約76,000㎡
- 施設の延べ面積 15,344.5㎡
- 施設の階数 地下1階、地上5階
- 施設の規模
 - 熱処理(回収)施設
1日 128トン(64トン×2炉)処理
 - リサイクルセンター
1日 17.1トン処理
- その他
 - 余熱利用施設(串良温泉センター)
延べ面積 1,365㎡
 - リサイクル工房(環境教育学習室)
延べ面積 995㎡

表① (仮称) 肝属地区清掃センターへの直接搬入開始時期

地区	直接搬入開始時期
吾平地区	平成19年12月10日～
鹿屋・串良地区	平成20年4月1日～
輝北地区	

※資源物を除く家庭系ごみを、(仮称)肝属地区清掃センターに直接搬入する時期は、表①のとおりです。それまでは、現在のごみ処理場に搬入してください。

※なお、吾平地区は、試験運転のため、搬入時期が他の地区と異なりますので、ご注意ください。

※試験運転期間
平成19年12月10日～平成20年3月31日



串良温泉センターの愛称を募集

串良町下小原に建設中で、平成20年4月にオープンする串良温泉センターの愛称を募集します。

○応募資格

本市に在住する人又は通勤・通学している人

○愛称の条件

①ひらがな、カタカナ、漢字、英数字の制限や数字の制限はありません。
②自作で未発表のものに限ります。

③1人で何点でも応募できますが、応募1通につき1点の愛称を記入してく

ださい。

※1通に複数の愛称が記入されている場合は、無効となります。

○応募方法

応募用紙に、住所、氏名(ふりがな)、年齢、愛称(ふりがな)、その簡単な説明を記入し、直接持参、郵送又はFAXでご応募ください。

※電話での応募は受け付けません。

※応募用紙は、市ホームページからダウンロードできるほか、本庁、各総

合支所にも置いてあります。

○応募の際の留意事項

- ①採用作品の権利は、鹿屋市に帰属します。
- ②採用作品の使用にあたっては、変更を加える場合があります。
- ③採用作品が応募多数等の場合は抽選のうえ、採用者を決定します。

○応募期間 10月15日(月)～11月14日(水)

○賞

名付親大賞 11人
入浴会員券(1年間有効)

【問い合わせ・応募先】

入選 15人
入浴回数券(11枚つづり)
☎893-1692
鹿屋市串良町岡崎2059
串良総合支所地域振興課
☎0994-63-3111
FAX 0994-63-5565

温泉の泉質
ナトリウム・塩化物・炭酸水素塩温泉
温泉の効能
きりきず・やけど・婦人病



温泉センターの完成予定図